

秋田県沖合域の水温状況 (令和5年11月)

漁業調査指導船「千秋丸」により10月24～25日に行った観測によると、水温の状況は次のようになっています。

表層	「やや高い」～「はなはだ高い」水温です。(平年との水温差平均:1.9℃)
50m層	「平年並み」～「はなはだ高い」水温です。(平年との水温差平均:2.0℃)
100m層	「平年並み」～「やや高い」水温です。(平年との水温差平均:2.1℃)
200m層	「平年並み」～「はなはだ高い」水温です。(平年との水温差平均:2.4℃)
300m層	「平年並み」～「はなはだ高い」水温です。(平年との水温差平均:0.5℃)

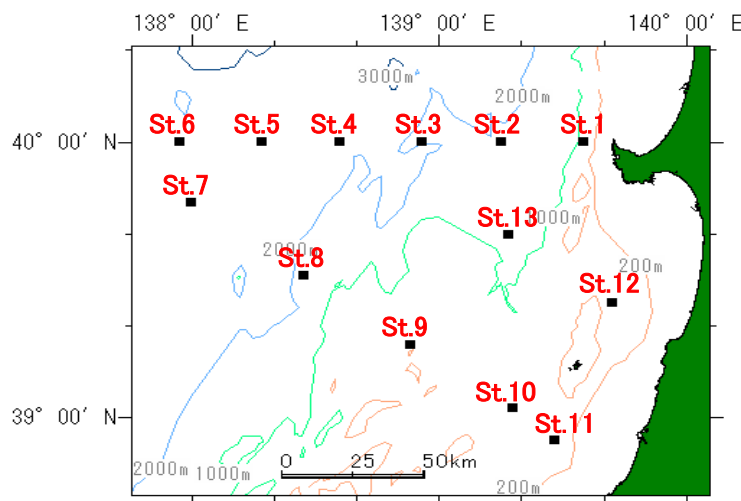


図1 調査定点

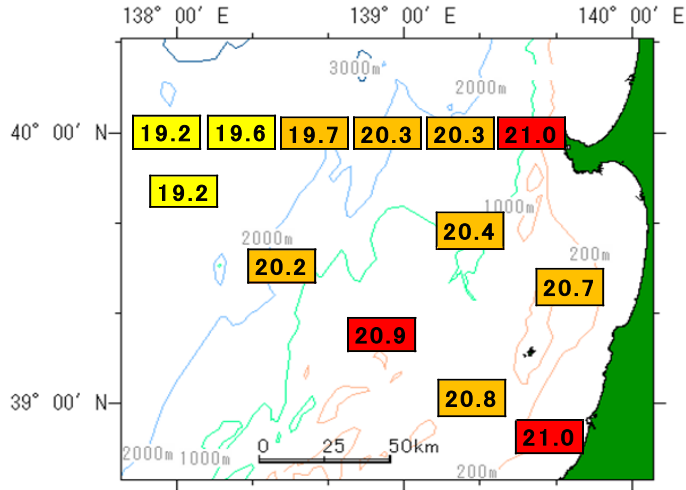
表1 水温の評価区分

評価	偏差 ^{※1}	出現確率
はなはだ高い	+200 ≤	約20年以上に1回
かなり高い	+200 ~ +130	約10年に1回
やや高い	+130 ~ +60	約4年に1回
平年並み	+60 ~ -60	約2年に1回
やや低い	-60 ~ -130	約4年に1回
かなり低い	-130 ~ -200	約10年に1回
はなはだ低い	-200 >	約20年以上に1回

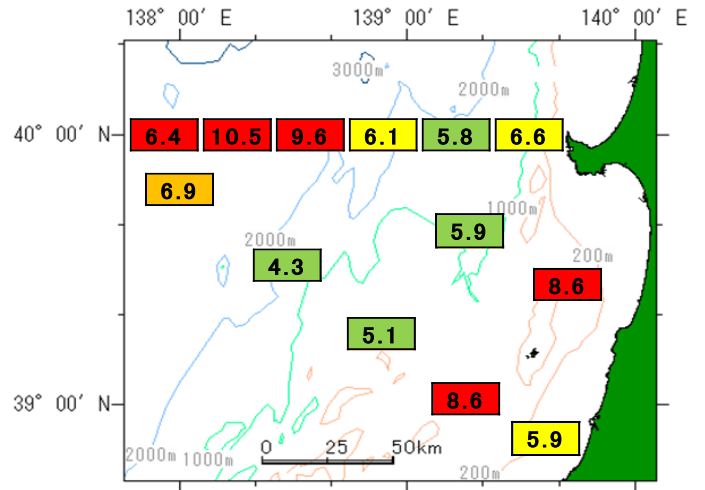
※1 偏差=(観測値-平年値^{※2})/平年標準偏差×100

※2 平年値:1986～2015年の30年間の平均値

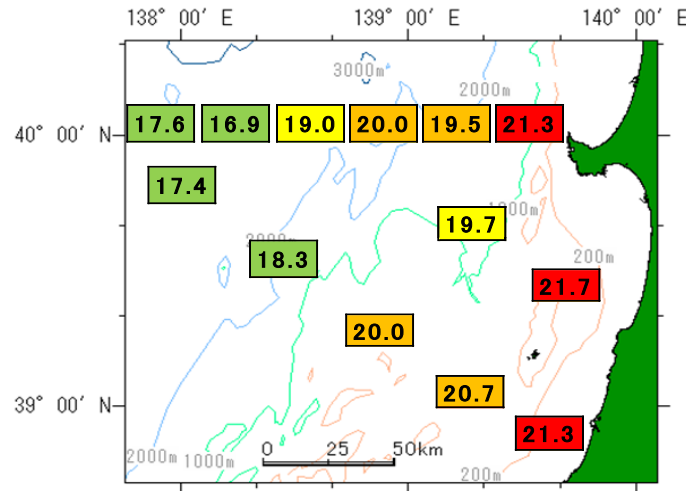
<表層>



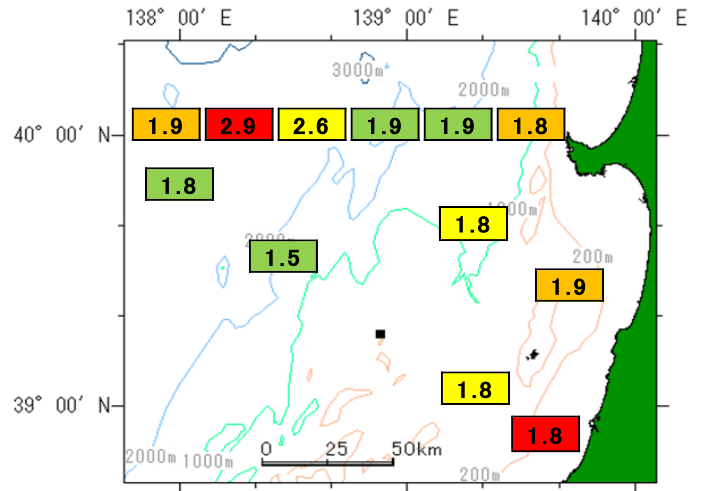
<200m層>



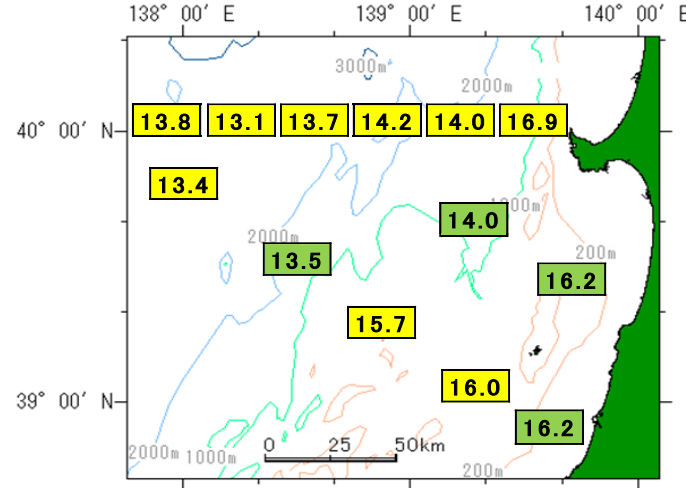
<50m層>



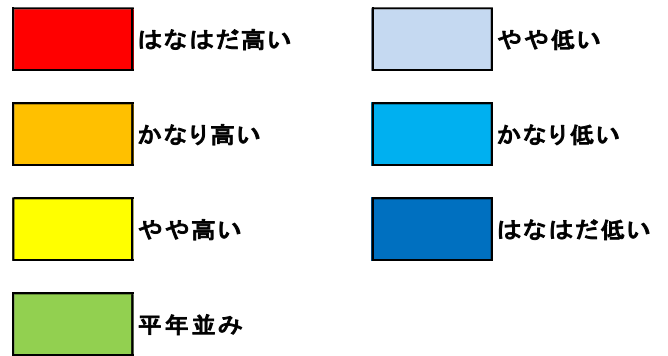
<300m層>



<100m層>



(凡例)



<図2 各層の水温観測値(°C)と評価>